

八歳以上、三十五六歳に及び、學課は英文、漢文、地理、歴史、數學、體操等と爲し在るも、實際漢書作文の外教授し在らず。卒業期限は一定せず、教師六名を置く。又有課吏館と稱へて、官吏を教育するもの有り。授くる所單に漢書を講じ、課題を與へて作文せしむるのみ。聞く本年六月以降、之を法政學堂と改稱し、以て法學一般を教授する豫定なりと。

烏魯木齊は天山北路の重鎮にして、實に新疆の省會たり。今其の諸官衙、公所を掲ぐれば左の如し。

- 巡撫 藩臺(布教使) 道臺(道臺は臬臺即ち按察使を兼職す) 迪化府 迪化縣の各衙門巡警總局
- 電報總局 商務局 通商洋務局 稅務局 銀元局(銀錢の鑄造を司る) 紅錢局(銅錢の鑄造を司る)
- 官錢局(貨幣の交換を司る) 官油局 牛痘局 牲口稅務局 同善局(貧者に棺槨を施す) 習藝局(罪人に手藝を教ゆ) 發審局(全省の訴訟案件を司る) 督練處(全省の練兵の事務を司り分つて) 軍機局等

軍隊は新軍混成一標を置く、而して其の砲隊一營は北門外に在り。兵器は總て獨逸の舊式銃を帶び、日々午後に於て四時間の練兵に服し、將校は毎日午前、督練處

官衙及公所

軍隊